



都民ゴルフ場計画

あだち しんでん あらかわ 生態園 「あしあ」(仮称)

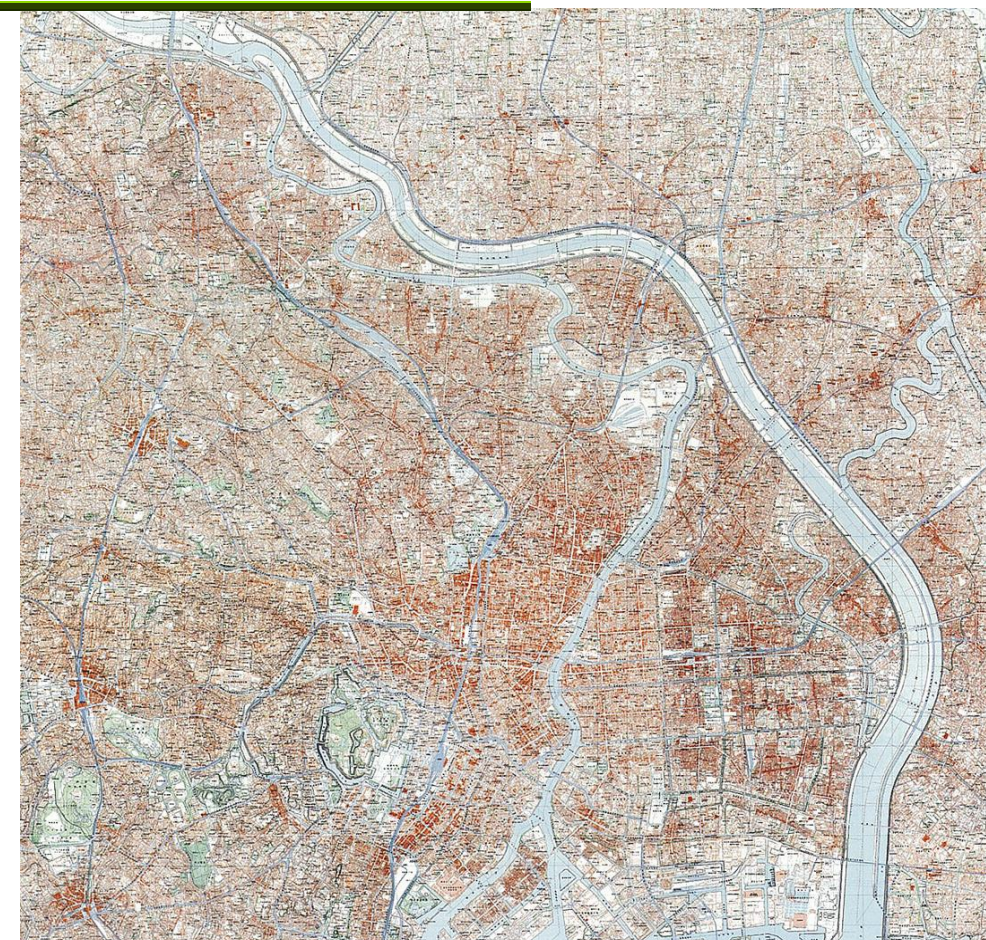
基本構想

～多様な生きものの人々が交流する“里川”の河川敷～

2008年3月

財団法人 科学教育研究会

株式会社 都市文化研究所



【都民ゴルフ場跡地の現況】

○都民ゴルフ場跡地(計画地)周辺図



○計画地周辺写真

荒川から望む全景



上流河川敷から見た全景



荒川寄りから見た上流部



荒川上流寄りから見た中流部



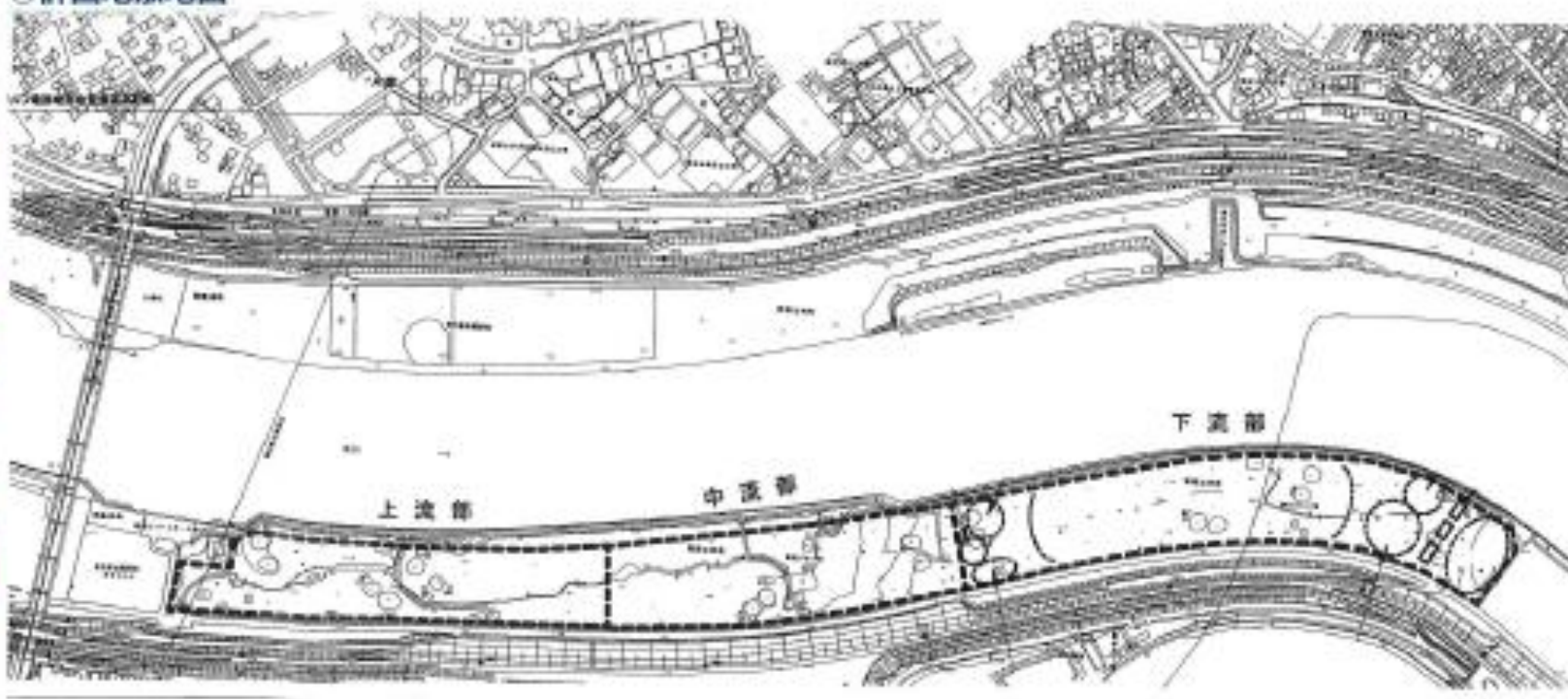
堤防寄りから見た下流部



上・中流部の低水露岸とアシ原



○計画地敷地図



都民ゴルフ場跡地：

あだち あらかわ 新田生態園（仮称） 基本構想

～多様な生きものと人々が交流する“里川”の生態園（河川敷）～

地元特性

小中学校や町会等、住民主体の環境活動

地元の新田小・中学校のPTA、町会などの地域団体が協働で“環境楽習”活動を展開しており（黒メダカ「絶滅危惧種」救出作戦など）、マスメディア（NHK、主要5紙の地域版等）にも自然保護活動が取り上げられる

運営イメージ

基本コンセプト

1. 現況の生物多様性を有する自然環境を保全することを基本的な考え方とする
2. 上中流域の水辺エリアには、ヨシ原再生をめざした多自然型護岸を整備する
3. 上流域は防災避難所を兼ねた野草広場として整備し、「ふれあい交流ゾーン」とする（現況の水路は整備後も、荒川からの導水路として残すことを検討）
4. 中流域は現況の自然を保全（水辺にワンド創出）、自然観察ができる「水辺環境ゾーン」とする（小さな池を点在させ水路でつなぐことにより生態系を維持、ウッドトレールから観察）
5. 下流域は“環境楽習”活動やレクリエーションを展開する“エコ楽習”ゾーンとして整備する（河川環境や生物多様性保全の活動を東京都下～世界へ発信する拠点）
6. 河川環境・河川工学の専門家にバックアップされた住民参加型の整備を行う

都民ゴルフ場跡地の特性 都内有数の生物多様性の宝庫

- 魚類**（3目6科8種）
メダカ※、コイ、ギンブナ、ジュズカケハゼ※など
- 底生動物**（4綱8目20科38種）
アメリカザリガニ、ベンケイガニ、ババアメンボ※、ミゾナシミズムシ※
- 両生類**（3目3科3種）
ウシガエル、アカミミガメ、カナヘビ
- 鳥類**（8目17科23種）
ヒバリ、オオヨシキリ、カワセミなど
- 哺乳類**（1目1科1種）
タヌキ
- 昆虫類**（9目79科173種）
ショウリョウバッタ、アオモンイトトンボなど
- 植物類**（41科126種）
ヒメガマ、アレチウリなど

※はレッドリスト（絶滅危惧種）

1. 地元NPO・ボランティア…財団・区役所の財政支援により生態園を管理運営

- 上・中流域の維持管理への参画
→ ヨシ刈り、清掃活動、パトロール
 - 下流域のエコ楽習ゾーンの運営
→ 子どもたち・区民を対象とした環境学習・3世代交流プログラムの企画・運営
- 〔 上・中流域の自然観察、フィールドワーク
下流域の拠点での環境学習
例）あらかわ新田リバー・フェスタ
・あだちあらかわりバースクール（環境・防災・歴史文化…）
・区内小学校の総合学習プログラム（専門教科と連動するフィンランド型の自ら考える学習）

2. 財団法人科学教育研究会・CSR企業…荒川・新田生態園を愛する人々のクラブの運営

- 財団は足立区民・東京都民等を対象とした河川環境クラブを運営
- 〔 ホームページ・会報をつくり、活動を案内・PR
新田河岸のみならず、荒川源流ツアーなどロハスなクラブ活動を展開
個人会員・法人会員の寄付を募り、運営資金へ
- ※財団はCSR企業と協力して、エコ学習ゾーンの環境学習プログラムの企画・運営費用（500万円程度）を負担する。また、河川敷の維持管理費用の内、区役所負担分で不足する場合は補助する。その他エコ関係の雑誌（『ソトコト』等）と提携し、広報活動（寄付等も含め）を行なう

○財団+CSR企業…下流域・エコ楽習ゾーンにおける各種事業の展開

- ・中流域の環境保全・自然観察ゾーンをエコミュージアムと見立て、その導入部にカフェを開業
テント（モンゴルのゲル等）やトレーラーハウスを利用し、移動可能なリバーカフェとする
川に面したお洒落でエコなカフェとし、荒川の河川環境をテーマとした展示デザインを施す
（河川環境に生きる生き物等をデザインし、ミュージアムグッズとして販売する）
※中流域に創出されるワンド上のフローティング・カフェやドッグカフェ&ドッグランも検討
- ・あらかわ・しんでん朝市…関東近郊の安全で美味しい野菜、近海の魚等を販売
- ・エコロジカルなフリーマーケット…足立区民や東京都下のNPOに呼びかけ開催
- ・河川環境のエコツアー…サンクチュアリー・ガイドやヨシ原探検カヌー等の展開

足立区役所…全体事業の後方支援（コーディネート、ポジショニング）

- 地元NPO・ボランティアと財団の基本コンセプトを取り入れた整備計画づくり
→ 国交省荒川下流河川事務所や地元との調整
- 地元NPO・ボランティアと財団による活動に対する後方支援
→ 行政各部署の調整・関連団体のコーディネート及びコンサル派遣（ファシリテーション）
→ 区の総合計画・環境教育方針等への位置づけと広報活動

☆ その他検討事項

- ①国交省「水辺の楽校」の誘致
→ 足立区、地元地域団体・NPOとの協働により、誘致を検討
- ②「河川レンジャー」組織（河川を舞台に、環境・防災・福祉活動を展開する市民組織）の立ち上げ
→ 淀川流域で先駆的に国交省が展開しているレンジャー組織をモデルに運営

「あしあ」(仮称)整備イメージ ~多自然型川づくり~

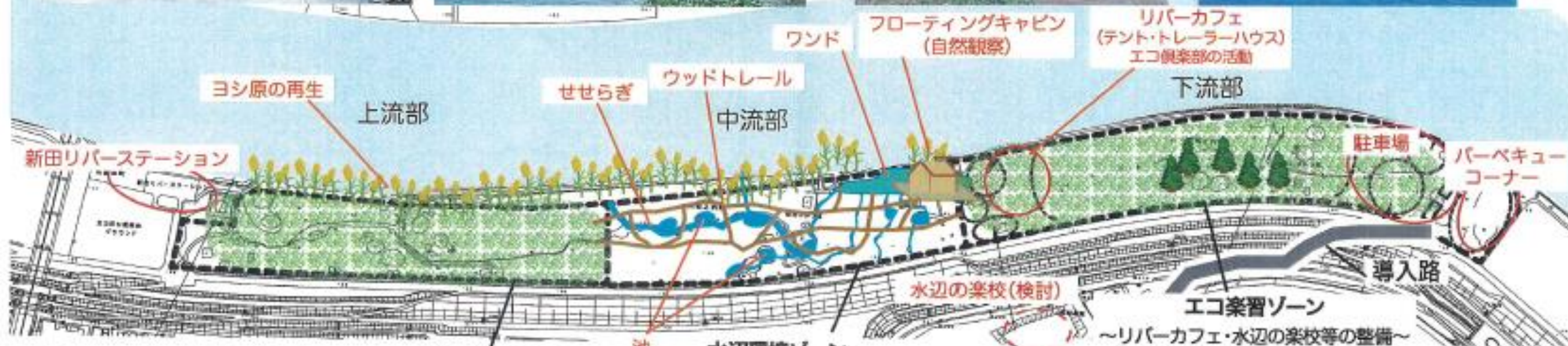
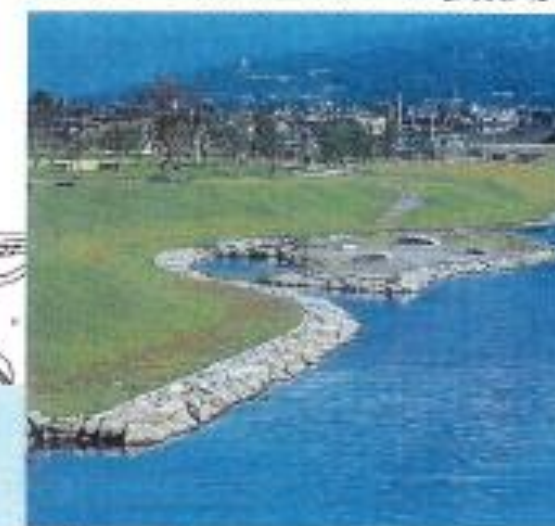
ヨシ原再生のイメージ【吉野川】



せせらぎのイメージ【貫川】



レクリエーション地区のイメージ【高橋川】



ワンド再生のイメージ【荒川上流】



ウッドトレールのイメージ【尾瀬】



写真・図の出典:『河川環境の保全と復元 多自然型川づくりの実際』島谷幸宏, 鹿島出版会, 2000年

あしあ（仮称） 活動イメージ

「エコ楽習ゾーン」、NPO・ボランティアのリバーフェスタ参考事例
 ～淀川水系の「よどがわ河川敷フェスティバル」のプログラム 2007 年度～

活動内容	主体
【淀川ミュージアム】 農機具・生活用具の展示 わらじづくりの実演・展示	未来わがまちビジョン推進委員会 淀川リバーマスター倶楽部 淀川区社会福祉協議会
【淀川環境展示コーナー】 淀川環境・生きもののパネル展示	市立水道記念館
【淀川環境体験コーナー】 淀川探検ツアー（虫捕り、ヨシ原探検） Eボート乗船体験（船から淀川を観察）	未来わがまちビジョン推進委員会 淀川リバーマスター倶楽部 摂南大学
【自然工作・昔遊びコーナー】 ヨシ・木工細工、シジミ細工、 竹とんぼづくり 凧づくり、べったん、紙芝居	未来わがまちビジョン推進委員会 淀川リバーマスター倶楽部 生涯学習推進委員
【らくがきアート】 河川敷の管理道路にチョークでらくがき	未来わがまちビジョン推進委員会 芸術家
【浸水時の水中歩行体験コーナー】	河川レンジャー 未来わがまちビジョン推進委員会 淀川河川事務所
【地域活動見本市】 地域活動情報のパネル展示	未来わがまちビジョン推進委員会 小学校区教育協議会（はぐくみネット）
【野外版「ふれあい喫茶」】	未来わがまちビジョン推進委員会
【飲食コーナー】	生涯学習推進委員

「エコ楽習ゾーン」、NPO・ボランティアの学習プログラム参考事例
 ～多摩川水系の「とどろき水辺の楽校」のプログラム 2006 年度～

活動内容	活動日	参加者数
・とどろき校開校式“野草てんぷらと川遊び”	4/23	131人
・河口干潟観察会	5/28	37人
・魚らん川・魚とり	6/18	51人
・かっぱの川流れ	7/8	58人
・源流体験教室	7/30-31	64人
・夏休み「お助け企画・水質」	8/20	142人
・川の安全教室・カヌー	9/30	125人
・多摩川ボート教室	11/12	65人
・夢ワカメワークショップ	11/25	66人
・野鳥観察と豚汁	10/10	65人
・作って遊ぼう竹とんぼ紙ヒコーキたこあげ・一ごま/7	1/27	80人
・河口クルーズ・海苔づくり	2/18	70人
・夢ワカメワークショップ	2/24	70人
・魚らん川クリーンアップ&焼き芋・ジャガバター	3/25	—

「エコ学習ゾーン」、リバーカフェの参考事例

～淀川水系におけるオープンカフェ～

淀川河川敷のため、固定
 的な施設は造作できな
 いので、移動可能なテン
 ト、トレーラーハウスで
 カフェを展開する。
 →モンゴルのゲルは、直
 径4～5mの広さがあり、
 外観も美しくオシャレ
 なエコカフェを展開で
 きる。



河川敷に設置したゲル



ゲルを使ったオープン喫茶



ゲルを組み立てる様子



ゲル内での本の読み聞かせ活動